

図 8 耐震ダンパーBを用いたときの変位応答倍率

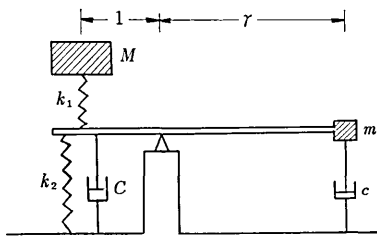


図 9 質量効果をもつ3要素モデル

3. 結 び

耐震ダンパーを組み込んだ振動系の性質について、理論的な説明をおこなうとともに、一層鉄骨フレームを用いた起振実験および振動台実験の結果を報告した。それらの結果から、質量効果、減衰効果ともに顕著であることが判明し、この形式の耐震ダンパーが十分な制震機能を発揮することが実証された。
(1973年8月27日受理)

参 考 文 献

- 1) 川股重也, 米田謨, 半谷裕彦「耐震ダンパーに関する研究, 第1報 自由振動試験および起振実験」生産研究第25巻第3号, 昭和48年3月
- 2) 川股重也, 半谷裕彦, 米田謨, 金沢京子「制振機構に関する研究
その1: 原理および自由振動試験
その2: 起振実験
その3: 受動質量をもつ系の固有振動」
日本建築学会大会学術講演梗概集, 昭和48年10月

正 誤 表 (10月号)

頁	段	行	種 別	正	誤
3		上から 7	内容梗概	パワー・スペクトル	パワースペクトル
3	右	" 14	本 文	電動機などの	電動などの
4	"	下から 6	"	必要となる	心要となる
7	左	" 5	"	変位の関係, コンプライアンス	変位の関係コンプライアンス
9	右	上から 6	"	本来の特性が...	本来特性が...
10	"	下から 15	"	$I_e = \dots$	$I_e = \dots$
13	"	" 18	"	パワー・スペクトル	パワースペクトル
15	"	上から 9	参考文献	J. C. Maltback	J. C. Matbaek
15	"	下から 5	"	Block	BLOCK
60	"	上から 16	本 文	3,6'-ジベンゾアントロニル	3,6'-ジベンゾアントロン